

# TRAKTOR KONTROL S2



セットアップガイド



この説明書に含まれる情報は、予期せぬ変更を含み、Native Instruments GmbH の側で責任を代理するものではありません。この説明書によって記述されるソフトウェアはライセンス同意を必要とし、他の媒介に複製してはなりません。Native Instruments GmbH が事前に書面で許可しない限り、どのような目的においても、この出版物のいかなる部分も複製、複写、またはその他の方法での伝達や記録することは許されません。全ての製品・会社名は各所持者の登録商標です。加えて、これを読む人は、このソフトを正規に購入したものであるとします。お客様のおかげで私達はより良いツールを製作していくことが可能になるので、ここに謝辞を惜しむものではありません。

“Native Instruments”, “NI” and associated logos are (registered) trademarks of Native Instruments GmbH.

Mac, Mac OS, GarageBand, Logic, iTunes and iPod are registered trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

Windows, Windows Vista and DirectSound are registered trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

VST and Cubase are registered trademarks of Steinberg Media Technologies GmbH. ASIO is a trademark of Steinberg Media Technologies GmbH.

RTAS and Pro Tools are registered trademarks of Avid Technology, Inc., or its subsidiaries or divisions.

All other trade marks are the property of their respective owners and use of them does not imply any affiliation with or endorsement by them.

著作・校正: Native Instruments GmbH

マニュアル翻訳: Akira Inagawa

ソフトウェアバージョン: 2.6.4 (09/2013)

製品の向上とバグ報告に関ったベータテスト参加者に特別な感謝をささげます。

---

## Germany

Native Instruments GmbH  
Schlesische Str. 29-30  
D-10997 Berlin  
Germany  
[www.native-instruments.de](http://www.native-instruments.de)

## USA

Native Instruments North America, Inc.  
6725 Sunset Boulevard  
5th Floor  
Los Angeles, CA 90028  
USA  
[www.native-instruments.com](http://www.native-instruments.com)

## Japan

Native Instruments KK  
YO Building 3F  
Jingumae 6-7-15, Shibuya-ku,  
Tokyo 150-0001  
Japan  
[www.native-instruments.co.jp](http://www.native-instruments.co.jp)



© Native Instruments GmbH, 2012. 無断複写・転載を禁じます。

---

# 目次

|          |                                                    |           |
|----------|----------------------------------------------------|-----------|
| <b>1</b> | <b>TRAKTOR KONTROL S2 Setup Guide によろこそ！ .....</b> | <b>7</b>  |
| 1.1      | パッケージ内容 .....                                      | 7         |
| 1.2      | 資料の注釈について .....                                    | 7         |
| <b>2</b> | <b>ソフトウェアインストール .....</b>                          | <b>9</b>  |
| 2.1      | インストールの前に .....                                    | 9         |
| 2.2      | Mac OS X へのインストール .....                            | 9         |
| 2.2.1    | インストールプログラムを確認し、起動する .....                         | 9         |
| 2.2.2    | インストールするコンポーネントの選択 .....                           | 9         |
| 2.2.3    | パスワードの入力 .....                                     | 11        |
| 2.2.4    | インストール作業の終了 .....                                  | 12        |
| 2.3      | Windows へのインストール .....                             | 13        |
| 2.3.1    | インストールプログラムを確認し、起動する .....                         | 14        |
| 2.3.2    | インストールする各フィーチャーの選択 .....                           | 14        |
| 2.3.3    | アプリケーションインストールパスの確認 .....                          | 15        |
| 2.3.4    | ハードウェアドライバの選択 .....                                | 16        |
| 2.3.5    | ソフトウェアインストール作業の完了 .....                            | 17        |
| <b>3</b> | <b>サービスセンターでの製品起動 .....</b>                        | <b>18</b> |
| 3.1      | オンライン製品起動 .....                                    | 18        |
| 3.1.1    | サービスセンターの起動 .....                                  | 18        |
| 3.1.2    | ユーザーアカウントへのログイン .....                              | 19        |
| 3.1.3    | 製品を起動する .....                                      | 20        |
| 3.1.4    | オンライン起動の終了 .....                                   | 21        |

---

|          |                                    |           |
|----------|------------------------------------|-----------|
| 3.2      | 製品のアップデート .....                    | 22        |
| 3.2.1    | アップデートの選択 .....                    | 22        |
| 3.2.2    | アップデートのダウンロード .....                | 23        |
| 3.2.3    | ダウンロードフォルダーを開く .....               | 24        |
| 3.2.4    | アップデートのインストール .....                | 25        |
| 3.3      | 製品のオフライン起動 .....                   | 25        |
| 3.3.1    | オフライン起動の開始 .....                   | 26        |
| 3.3.2    | 起動リクエストファイルの作成 .....               | 27        |
| 3.3.3    | シリアルナンバーの入力 .....                  | 28        |
| 3.3.4    | 起動リクエストファイルを転送します。 .....           | 29        |
| 3.3.5    | 起動リターンファイルを展開します。 .....            | 30        |
| 3.3.6    | オフライン起動の終了 .....                   | 31        |
| 3.4      | その他の各情報 .....                      | 32        |
| <b>4</b> | <b>S2 をコンピュータに対して使用する .....</b>    | <b>33</b> |
| 4.1      | コンピュータに S2 を接続する .....             | 33        |
| 4.2      | デバイスの起動 .....                      | 34        |
| 4.3      | ヘッドフォンの接続 .....                    | 35        |
| 4.4      | アンプシステムへの接続 .....                  | 36        |
| 4.5      | 設定の仕上げに .....                      | 37        |
| 4.6      | コンピュータで TRAKTOR ソフトウェアを起動する .....  | 38        |
| <b>5</b> | <b>iOS デバイスに対して S2 を使用する .....</b> | <b>39</b> |
| 5.1      | S2 を iOS デバイスに接続する .....           | 39        |
| 5.2      | パワーサプライの接続 .....                   | 40        |

---

---

|          |                                            |           |
|----------|--------------------------------------------|-----------|
| 5.3      | ヘッドフォンの接続 .....                            | 42        |
| 5.4      | アンプシステムへの接続 .....                          | 42        |
| 5.5      | 設定の仕上げに .....                              | 43        |
| 5.6      | TRAKTOR DJ App の起動 .....                   | 44        |
| <b>6</b> | <b>次のステップ .....</b>                        | <b>45</b> |
| <b>7</b> | <b>トラブルシューティングと FAQ .....</b>              | <b>46</b> |
| 7.1      | アップデートインストーラーがインストールフォルダを見つけることができない ..... | 46        |
| 7.2      | トラック再生中にクリックや、オーディオドロップアウトが生じる .....       | 46        |
| 7.3      | 更なるトラブルシューティングの為の資料 .....                  | 46        |
| <b>8</b> | <b>サポート .....</b>                          | <b>47</b> |
| 8.1      | ナレッジベース / オンラインサポート / リードミー .....          | 47        |
| 8.2      | フォーラム .....                                | 47        |
| 8.3      | アップデート .....                               | 48        |
| <b>9</b> | <b>製品の返品 .....</b>                         | <b>49</b> |

# 1 TRAKTOR KONTROL S2 Setup Guide によろこそ！

TRAKTOR KONTROL S2 をご購入いただきありがとうございます。Native Instruments の全チーム一同より、この製品によってあなたの感性がより豊かになることを切望します。このセットアップガイドは以下の解説を用意しています。

- コンピュータに TRAKTOR をインストールする方法
- Service Center アプリケーションを使用して TRAKTOR バージョンをアクティベートする方法
- 機器を接続し TRAKTOR KONTROL S2 システムを起動する方法
- TRAKTOR KONTROL S2 を iOS デバイス上で使用する方法
- TRAKTOR KONTROL S2 が起動してからの操作方法
- よくある問題の解決方法、サポートを受ける方法

## 1.1 パッケージ内容

TRAKTOR KONTROL S2 ボックス内容は以下となっています。

- TRAKTOR KONTROL S2
- パワーサプライ
- USB ケーブル
- Native Instruments iOS ケーブル
- TRAKTOR PRO 2 ソフトウェアシリアルナンバーを記載した製品登録用紙には、TRAKTOR KONTROL S2 ハードウェアシリアルナンバーと、ハードウェア製品登録ページのリンクを記載しており、このリンクでハードウェアの登録と、TRAKTOR ソフトウェアのダウンロードを行います。
- セーフティーインストラクション用紙

## 1.2 資料の注釈について

本資料では、特定表記専用フォントを使用して特記事項や、危険事項について解説しています。以下の各アイコンで、特記事項内容を区別しています。



このアイコンの後に表記してある内容には、必ず従ってください。



この電球アイコンでは有効なヒントとなる内容を記載してあります。ここではしばしば機能をより効率よく使用するための解決策が記載されていますが、必ずこれを実行しなければならないという内容ではありません。作業効率を図るためには一度確認しておくことをお勧めします。

更に、以下の書式を使用する場合があります。

- 各（ドロップダウン）メニューで表示される内容 (*Open…*、 *Save as…* 等) 及び、ハードドライブ、またはその他の記録媒体のパスはイタリックで表示されます。
  - 画面に表示される部分に関するテキスト(ボタン、コントロール部、チェックボックス脇のテキスト等) は **ライトブルー**で表示されます。この書体が使用されている場合、同じテキストをコンピュータの画面でも確認できるはずです。
  - ハードウェア自体に表記されている名称は**オレンジ**で表記します。この書体が使用されている場合、同じテキストをハードウェアでも確認できるはずです。
  - 重要な名称とコンセプトは**ボールド**体で表示しています。
  - ▶ インストラクションの始めには、それぞれ再生ボタンのような矢印マークが添えてあります。
- 操作の結果を示す場合、小さな矢印が添えられます。

## 2 ソフトウェアインストール

### 2.1 インストールの前に

TRAKTOR ソフトウェアのインストールを始める前に、注意点をあげておきます。

- ダウンロードインストラクションページの指示に沿って **TRAKTOR ソフトウェアが正しくダウンロードされているか確認**してください。:

<http://www.native-instruments.com/go-s2>

すでに機器を登録しており、インストーラーを再度ダウンロードする必要がある場合は、関係するダウンロードコンテンツを NI ウェブサイトの "My Account" セクション:

<https://www.native-instruments.com/en/my-account/my-products-serials>

で探してください。

- インストールスクリーンを注意深く読み**、ハードディスク内に不必要なフォルダが作成されるのを防ぐ為にインストール先となるパスを十分に確認します。
- Native Instruments ソフトウェアに関係ある**フォルダをインストール後に移動することは推奨しません**。後に行われるソフトウェアアップデートは初期インストールの時点で使用したディレクトリを参照します。

### 2.2 Mac OS X へのインストール

このインストール作業終了後に、コンピュータを再起動する必要があります。再起動を行う際には、事前に行っている各編集作業内容を保存し、全てのアプリケーションを閉じてください。

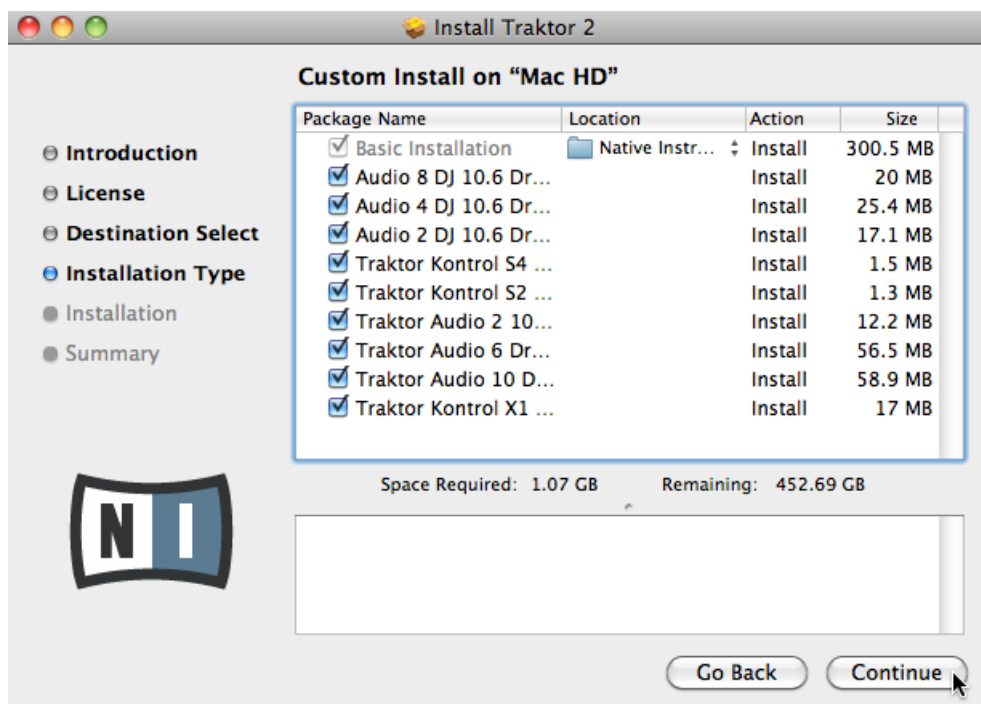
#### 2.2.1 インストールプログラムを確認し、起動する

1. 使用しているコンピュータ上でダウンロードしたインストーラーパッケージを確認し、開きます。
2. **Traktor 2 Installer.mpkg** ファイルをダブルクリックしてインストールを始めます。
3. スクリーンで表示される手順に従ってください。

#### 2.2.2 インストールするコンポーネントの選択

ソフトウェアライセンス内容に同意した後、インストーラーウィンドウがインストール可能なコンポーネントを表示します。

このインストールスクリーンでは各コンポーネントが使用するディスクスペースも表示します。



インストールプログラムのコンポーネント選択画面です。

**Basic Installation:** TRAKTOR ソフトウェアと、関連資料をインストールします。このコンポーネントの選択解除はできません。このインストールで 製品起動に必要な Service Center アプリケーションと、TRAKTOR 以外のアプリケーションを使用する際にコントローラーを使用する場合に、必要なコントローラー MIDI アサインを行うための Controller Editor アプリケーションをインストールします。

**Audio 8/4/2 DJ Drivers:** このコンポーネントで Native Instruments 社製 AUDIO 8 DJ、AUDIO 4 DJ、AUDIO 2 DJ の各オーディオインターフェイス用ドライバをインストールします。オーディオインターフェイスを使用しない場合は、このチェックボックスを選択しない状態にします。

**Traktor Kontrol S2:** ここで TRAKTOR KONTROL S2 コントローラー用ドライバをインストールします。TRAKTOR KONTROL S2 コントローラーを使用しない場合は、このチェックボックスを選択していない状態にします。

**Traktor Audio 2/6/10 Drivers:** ここで Native Instruments 製 TRAKTOR AUDIO 2、TRAKTOR AUDIO 6、TRAKTOR AUDIO 10 の各オーディオインターフェイス用ドライバをインストールします。オーディオインターフェイスを使用しない場合は、このチェックボックスを選択しない状態にします。

**Traktor Kontrol X1:** ここで TRAKTOR KONTROL X1 コントローラー用ドライバをインストールします。TRAKTOR KONTROL X1 コントローラーを使用しない場合は、このチェックボックスを選択していない状態にします。

## バックグラウンドコンポーネント

これらのコンポーネントはインストールウィンドウには表示されず、システムの設定内容によってインストールされます。

**Controller Editor:** Controller Editor アプリケーションで TRAKTOR ソフトウェア以外のアプリケーションを MIDI コントローラーで操作するための各設定を行います。このコンポーネントは、使用しているコンピュータに最新バージョンの Controller Editor がインストールしてある場合を除いては、自動的にインストールされます。

**Service Center:** サービスセンター (Service Center) アプリケーションは TRAKTOR PRO ソフトウェアの製品起動を行う際に必要です。選択しているドライバとは無関係にインストールされます (既に最新バージョンのアプリケーションがインストールしてある場合はインストールされません)。

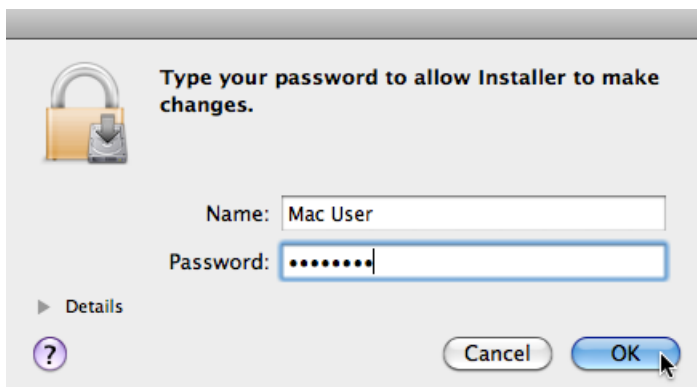
TRAKTOR ソフトウェアはデフォルトロケーションにインストールすることを強く推奨します。インストール場所を変更するには、[ロケーション\(Location\)](#) 欄のフォルダアイコンをクリックします。

- ▶ インストール設定を行った後、[Continue](#) (続行、続ける) をクリックして表示される内容に従ってください。

### 2.2.3 パスワードの入力

選択したコンポーネントをインストールする前に、Mac OS X パスワード入力画面が表示されます。これは Mac OS X の認証機能で、インストールを進める為に必要な手続きです。

使用している Mac OS X ユーザーアカウントでの Administrator privileges (管理者権限)が必要です。



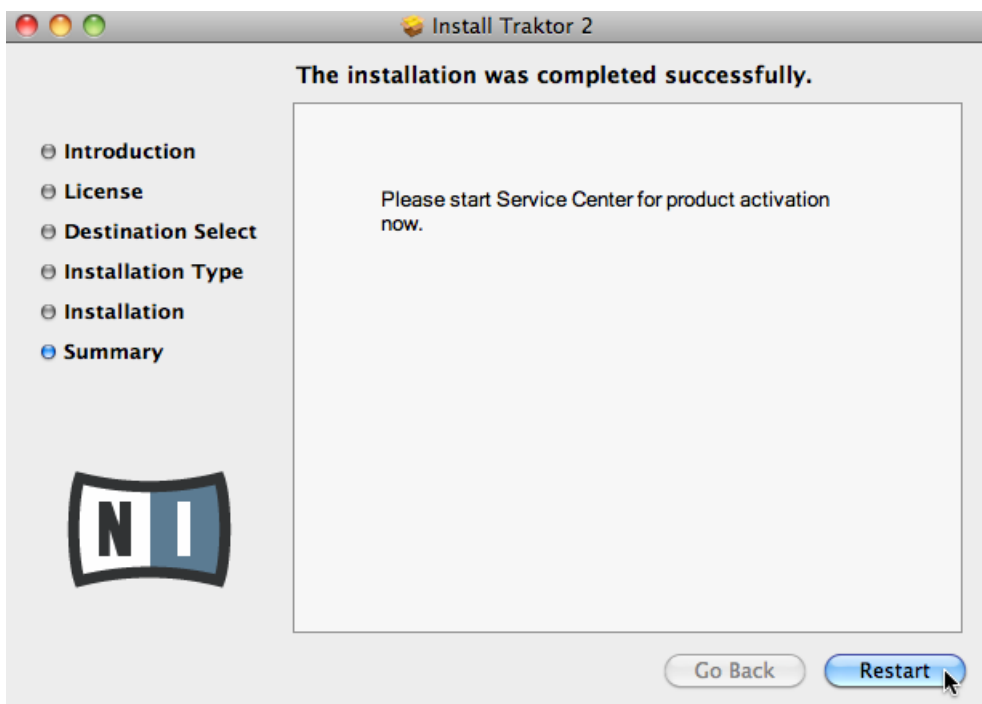
Mac OS X パスワード入力画面が表示されます。

▶ ここでパスワードを入力し、OK をクリックします。

→ 選択したコンポーネントがインストールされます。

## 2.2.4 インストール作業の終了

各コンポーネントのインストールが終了したら、コンピュータを再起動します。



インストールプログラムの最終画面です。

- ▶ インストールプログラムの最後の画面で、[Restart](#) (再起動) をクリックしてコンピュータを再起動し、インストール作業を完了します。

→ コンピュータが即座に再起動します。

- ▶ コンピュータの再起動後、このセットアップガイドの↑3, [サービスセンターでの製品起動](#)を読み、製品起動 (アクティベーション) について確認してください。

## 2.3 Windows へのインストール

このセクションでは Windows に TRAKTOR ソフトウェアをインストールする方法を解説します。



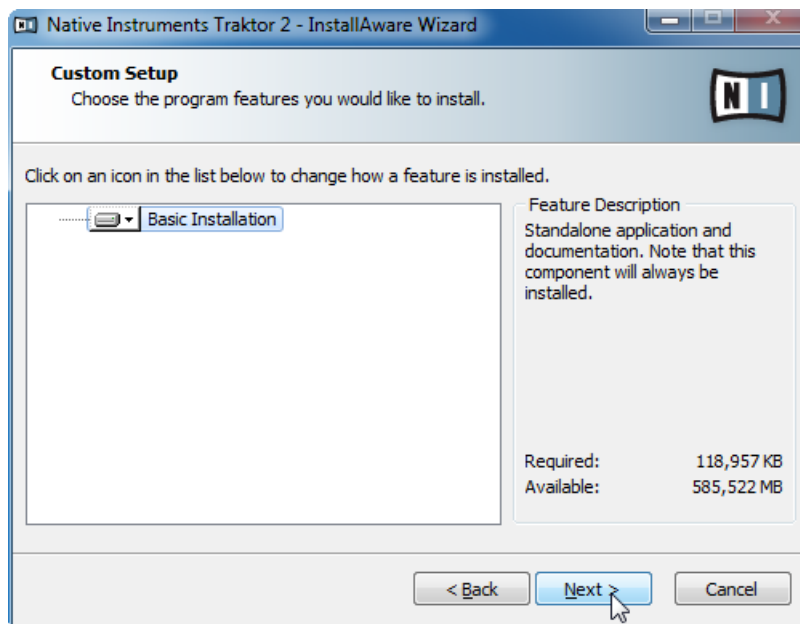
インストール時に使用しているアンチウイルスソフトウェアを解除する必要がある場合があります。詳細は各ソフトウェアの資料を参照してください。

### 2.3.1 インストールプログラムを確認し、起動する

1. 使用しているコンピュータ上でダウンロードしたインストーラーパッケージを確認し、開きます。
2. **Traktor 2 Setup.exe** ファイルをダブルクリックしてインストールを始めます。
3. スクリーンで表示される手順に従ってください。

### 2.3.2 インストールする各フィーチャーの選択

ソフトウェアライセンス内容に同意した後、インストーラーウィンドウがインストール可能なフィーチャーを表示します。



インストールプログラムのコンポーネント選択画面です。

**Basic Installation:** TRAKTOR ソフトウェアと、関連資料をインストールします。このコンポーネントの選択解除はできません。

## バックグラウンドコンポーネント

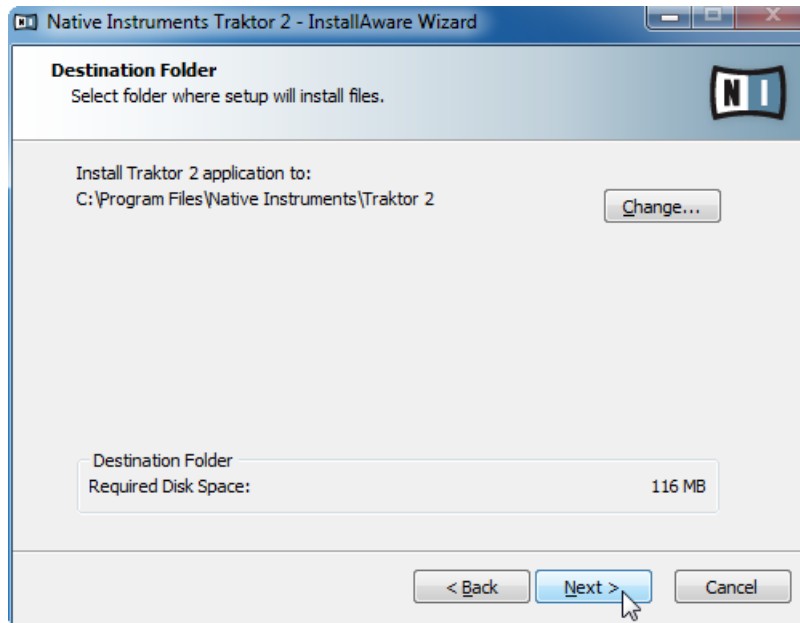
これらのコンポーネントはインストールウィンドウには表示されず、システムの設定内容によってインストールされます。

**Controller Editor:** Controller Editor アプリケーションで TRAKTOR ソフトウェア以外のアプリケーションを MIDI コントローラーで操作するための各設定を行います。このコンポーネントは、使用しているコンピュータに最新バージョンの Controller Editor がインストールしてある場合を除いては、自動的にインストールされます。

**Service Center:** サービスセンター (Service Center) アプリケーションは TRAKTOR PRO ソフトウェアの製品起動を行う際に必要です。選択しているドライバとは無関係にインストールされます (既に最新バージョンのアプリケーションがインストールしてある場合はインストールされません)。

- ▶ [Continue](#) (続ける、続行) をクリックし、表示される画面の内容に従ってください。

### 2.3.3 アプリケーションインストールパスの確認



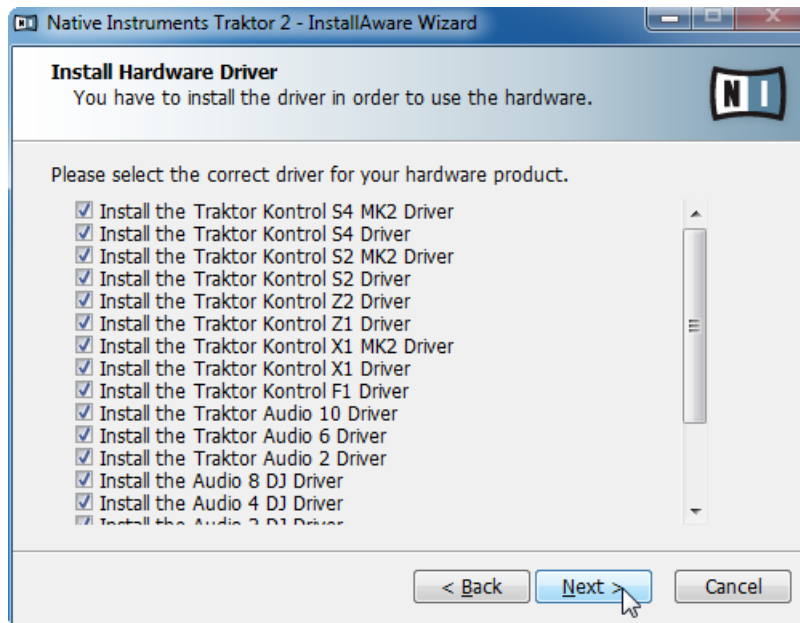
インストールプログラムのソフトウェアインストールパス画面です。

TRAKTOR ソフトウェアはデフォルトロケーションにインストールすることを強く推奨します。インストール場所を変更する場合は、[Change](#) (インストール先を変更) をクリックしてフォルダ選択ダイアログを表示し、インストール先を指定します。

インストール時に、TRAKTOR ソフトウェアをどこにインストールするか選択指定します。

- ▶ [Next](#) をクリックして次に進みます。

## 2.3.4 ハードウェアドライバの選択



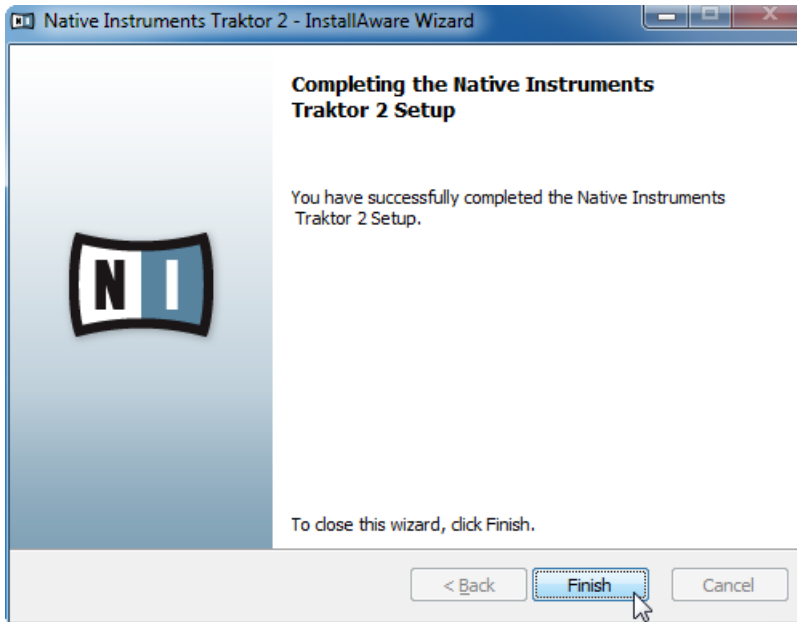
インストールプログラムのハードウェアドライバ画面です。

プログラムのインストールパスを選択した後、ドライバ選択画面が表示されます。この画面ではドライバを選択解除する理由 (コンポーネントを既にインストールしてある場合、または TRAKTOR を使用する際にデバイスが必要無いことを確信している場合) が特になければ、全てを選択してください。

- ▶ [Next](#) をクリックして次に進みます。

### 2.3.5 ソフトウェアインストール作業の完了

ドライバを選択して選択内容の確認を終えると、インストールプログラムの最後の画面が表示されます。



インストールプログラムの最終画面です。

- ▶ インストールプログラムの最後の画面で、[Finish](#) (終了) をクリックしてインストールプログラムを終了します。

続けてこのセットアップガイドの↑3, [サービスセンターでの製品起動](#)を読み、製品起動 (アクティベーション) について確認してください。

## 3 サービスセンターでの製品起動

このセクションでは全スクリーンショットで ("NI Product") 名称を便宜上使用します。各スクリーンの関係セクションでは起動する Native Instruments 社製品名で表示します。

### 3.1 オンライン製品起動

使用しているコンピュータをインターネットに接続していない場合は、セクション [↑ 3.3, 製品のオフライン起動](#)に進んでください。

#### 3.1.1 サービスセンターの起動

1. ハードディスク内でサービスセンターアプリケーションを見つけてください。インストールの際に、**Native Instruments** フォルダが Program Files (Windows) / Applications (Mac OS X) フォルダ内に作成されているはずです。このフォルダ内に、**Service Center** という名称のサブフォルダがあるので、そこでサービスセンターアプリケーションを起動します。
2. サービスセンターアプリケーションをダブルクリックし、製品起動を開始します。  
Native Instruments の全機能を使用するには製品起動が必要です。

### 3.1.2 ユーザーアカウントへのログイン

SERVICE CENTER

Log in

Please log in using your e-mail address and password.

E-mail address

Password

☐ Log me in automatically on next startup

▶ Forgot your password?

▶ Create new User Account

▶ Log in

Status:  
Online

サービスセンターのログインスクリーンです。

- ▶ メールアドレスと Native Instruments パスワードを入力してログインします。
- ▶ Native Instruments アカウントを持っていない場合は、[Create new User Account](#) (新規ユーザーアカウント作成) をクリックします。アドレスフォームに記入してください。パスワードは電子メールで送信されます。

### 3.1.3 製品を起動する

SERVICE CENTER



 Activate

 Update

 Overview

Settings

Support

Enter the serial numbers for the products you want to activate.

 NI PRODUCT



 Activate

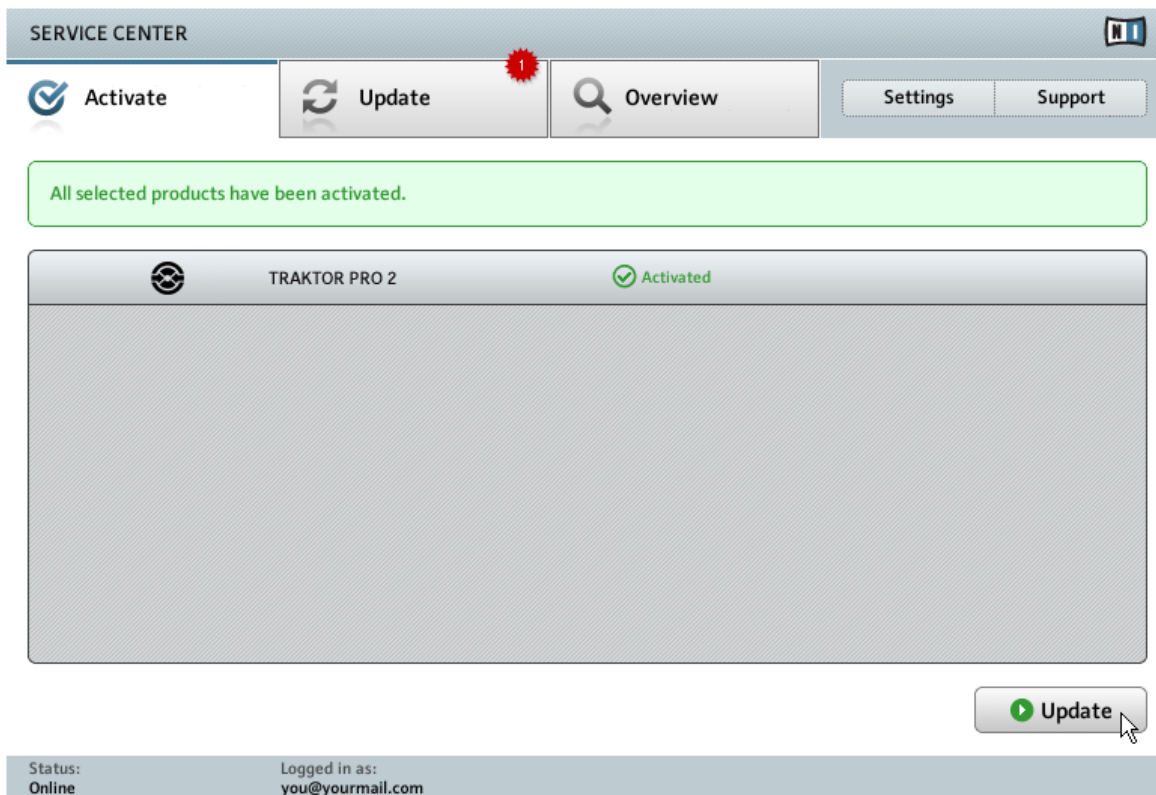
Status:  
Online

Logged in as:  
you@yourmail.com

サービスセンターでの製品起動スクリーンです。

1. 番号入力欄にソフトウェアシリアルナンバーを入力してください。ソフトウェアシリアルナンバーは TRAKTOR KONTROL S2 製品ボックス内の登録用用紙に記載してあります。
2. アクティベート (Activate) をクリックします。

### 3.1.4 オンライン起動の終了



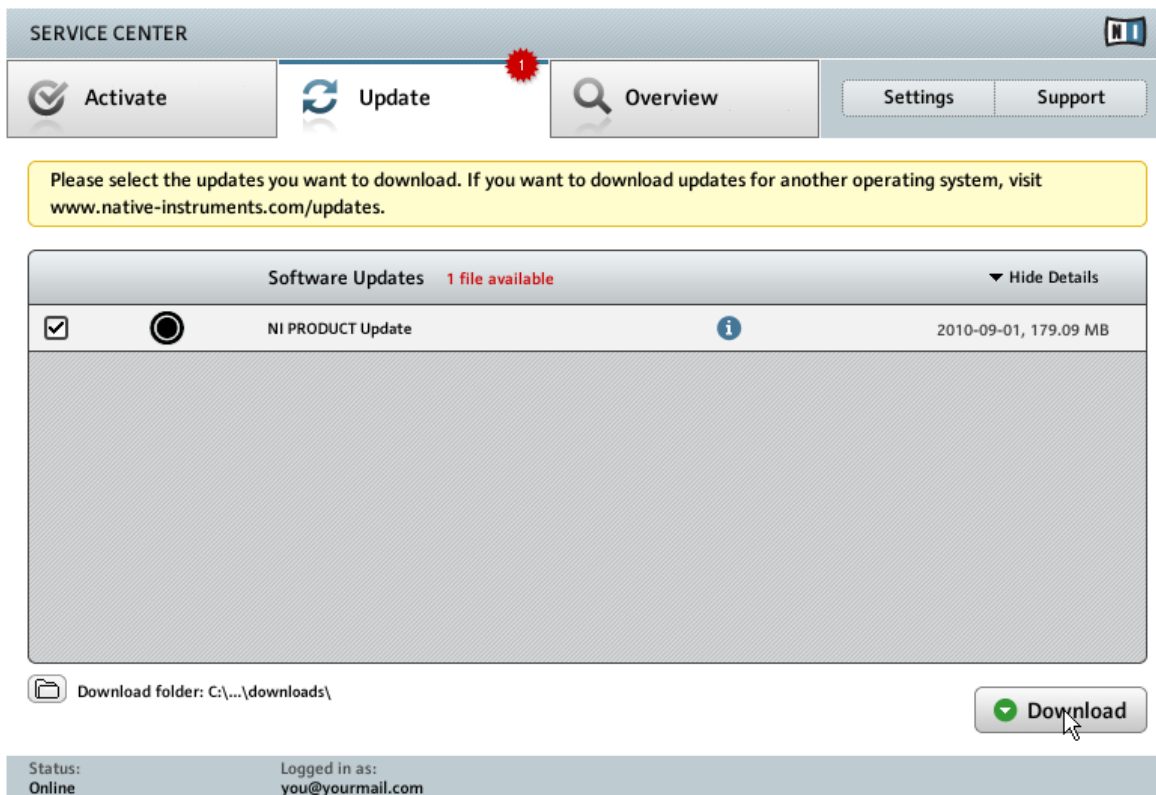
サービスセンターで製品起動を行います。

サービスセンターが製品の起動処理に成功しているか確認します。アップデート有無の確認作業が自動的に始まります。

- 起動している製品のどれかにアップデートがある場合は、右下に[アップデート](#)ボタンが表示されます。アップデートをダウンロードするには[アップデート \(Update\)](#) ボタンをクリックして[↑ 3.2, 製品のアップデート](#) 章に進んでください。
- アップデートがない場合は、右下に [Exit](#) ボタンが表示されます。クリックしてサービスセンターを終了します。

## 3.2 製品のアップデート

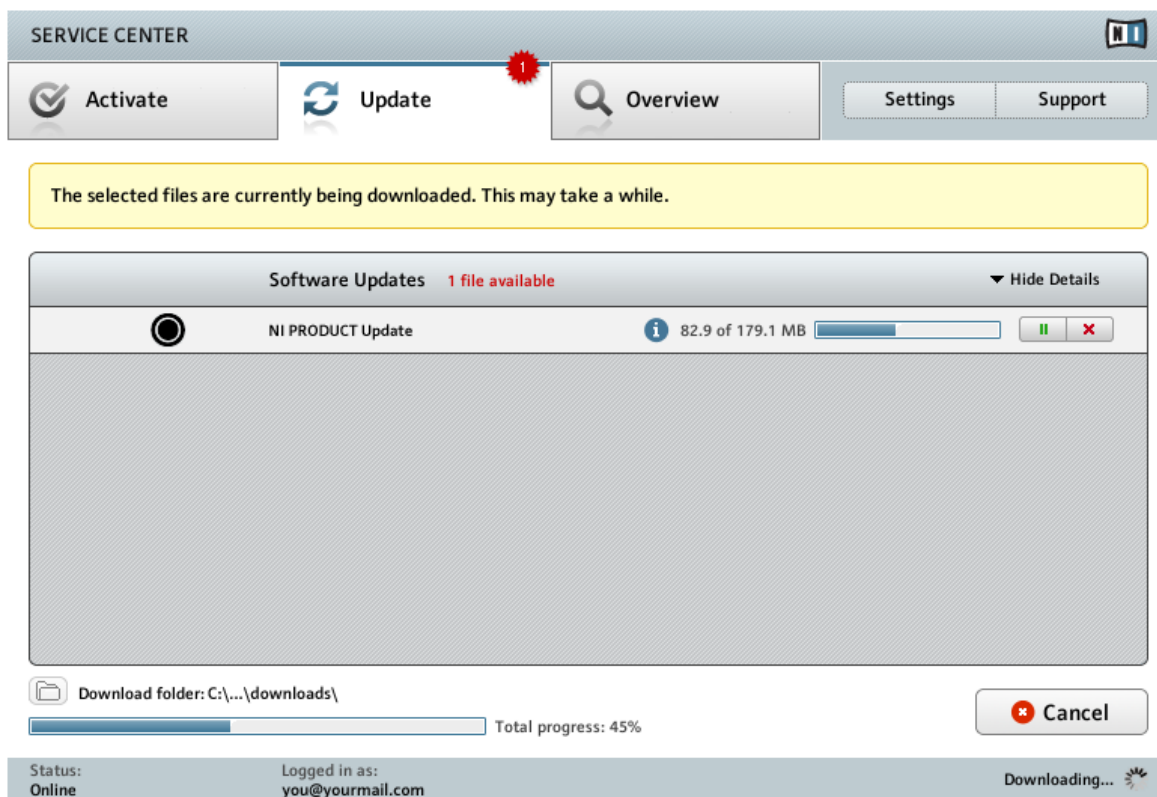
### 3.2.1 アップデートの選択



サービスセンターの製品アップデートスクリーンです。

1. Service Center を起動し、**アップデート (Update)** タブをクリックし、更新可能なアップデート情報を確認します。
2. 左側にあるチェックボックスでダウンロードするアップデートを選択します。自動チェックされているアップデート内容はダウンロードすることをお勧めします。
3. **ダウンロード**をクリックします。ダウンロードがスタートします。

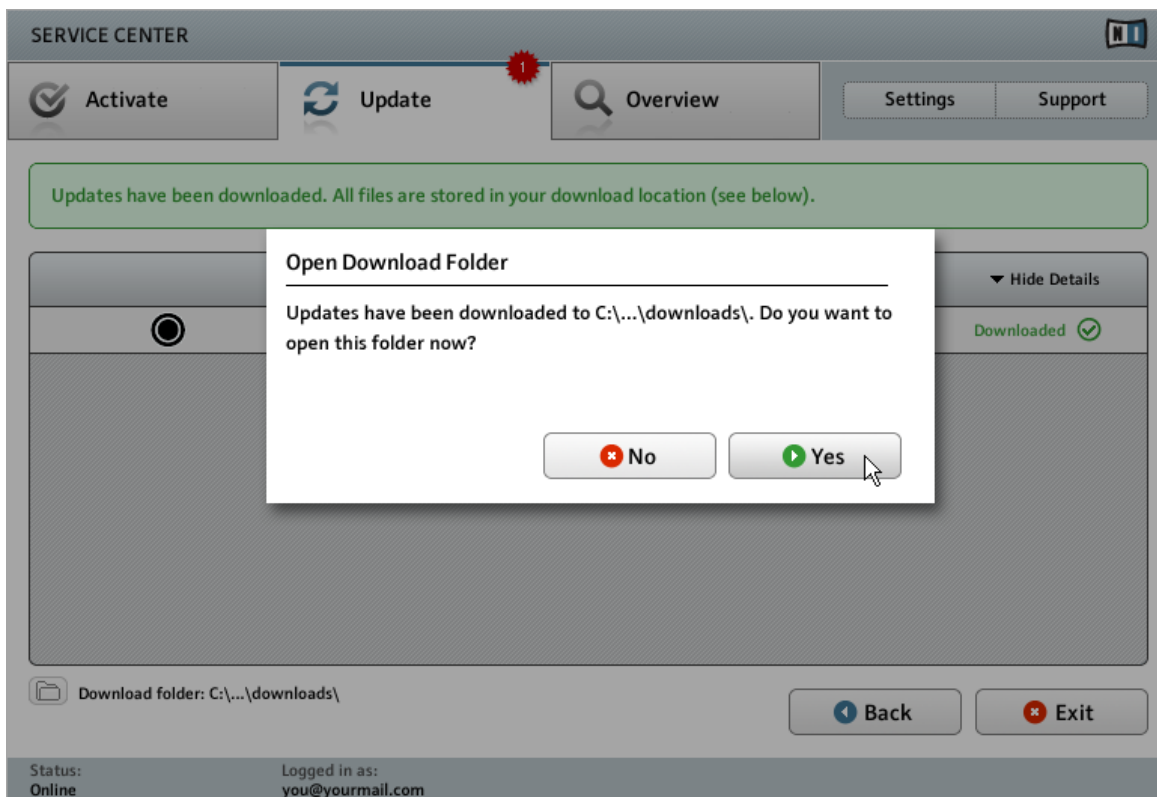
### 3.2.2 アップデートのダウンロード



製品アップデートを実行中です。

ファイルサイズとインターネットの処理速度によってダウンロードに時間がかかる場合があります。最新のアップデートを常時更新することを強くお勧めします。

### 3.2.3 ダウンロードフォルダーを開く



Service Center が全てのアップデートがダウンロードされたことを確認し、ダウンロードフォルダを開くよう促します。

全てのファイルのダウンロードが正常に完了すると、ダウンロードフォルダを展開する確認画面が表示されます。

- ▶ **Yes** (はい) をクリックしてダウンロードフォルダを開きます。

- ▶ ダウンロードフォルダを開いたら、Exit (終了) をクリックしてサービスセンターを終了してもよいでしょう。

### 3.2.4 アップデートのインストール

1. ダウンロードフォルダから最初のインストーラーを立ち上げます。
2. インストールウィザードの指示に従ってください。
3. 全てのアップデートのインストールを同様の手順で行います。

## 3.3 製品のオフライン起動

Native Instruments 製品を使用するコンピュータがインターネットに接続していない場合はオフライン起動による製品起動を行います。この場合、インターネットに接続してある 2 台目のコンピュータが必要です。

### 3.3.1 オフライン起動の開始

SERVICE CENTER

Internet connection

Service Center was unable to establish an internet connection. How do you wish to proceed?

Try connecting to the internet again

Make sure that your computer is connected to the internet.

Retry

Use a proxy server to connect to the internet

HostPort

Proxy

Continue without connecting to the internet

Please note: You will have to transfer an Activation Request File to a computer with internet access.

Offline

Status:  
Pending...

サービスセンターのインターネット接続スクリーンです。

1. サービスセンターを起動します。インターネットコネクションが検出されない場合、上のインターネット接続画面に戻ります。
2. スクリーン下部のインターネット接続はしないで続けるでオフラインをクリックします。すると次のアクティベート (Activate) 画面に移動します。

### 3.3.2 起動リクエストファイルの作成

SERVICE CENTER

 Activate

 Update

 Overview

Settings

Support

You have to complete three steps to do an Offline Activation.

1.

**Create Activation Request File**  
Enter serial numbers and save the Activation Request File to a portable storage device, e. g. an USB stick.

Create

2.

**Transfer File to Internet Computer**  
Take the Activation Request File to a computer with internet access and open it on that computer. This will load the Native Instruments Registration web page.

3.

**Open Activation Return File**  
Copy the Activation Return File returned by the Native Instruments web server to a portable storage device and open it on the computer that you want to activate the product on.

Open

Status:  
Offline

サービスセンターのオフライン製品起動スクリーンです。

- ▶ 起動スクリーン上で作成 (Create) をクリックします。起動 (アクティベート) スクリーンではシリアルナンバー入力画面が表示されます。

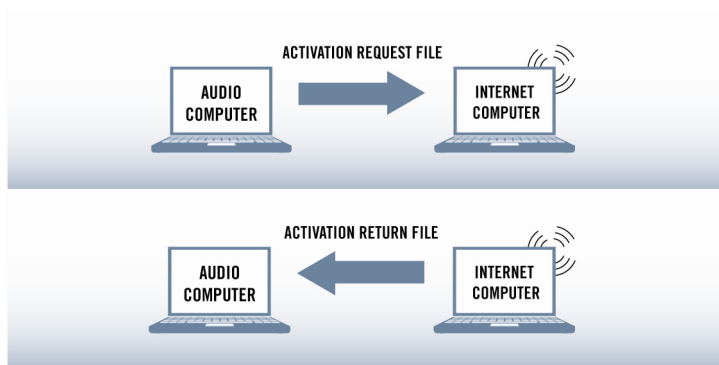
### 3.3.3 シリアルナンバーの入力

The screenshot shows the 'SERVICE CENTER' interface. At the top, there is a navigation bar with 'Activate' (highlighted with a blue checkmark icon), 'Update' (with a circular refresh icon), 'Overview' (with a magnifying glass icon), 'Settings', and 'Support'. Below this is a yellow instruction box: 'Enter the serial numbers for the products you want to activate.' The main area is a window titled 'NI PRODUCT' with a circular icon on the left and five input fields on the right. The first four fields contain placeholder text '977889', '97547', '05:10', and '92872'. The fifth field is highlighted with a blue border and contains '55194'. At the bottom right of the main area are two buttons: 'Back' (with a left arrow) and 'Create' (with a green checkmark). A mouse cursor is pointing at the 'Create' button. At the very bottom, a status bar shows 'Status: Offline'.

サービスセンターでの製品起動スクリーンです。

1. 番号入力欄にソフトウェアシリアルナンバーを入力してください。ソフトウェアシリアルナンバーは TRAKTOR KONTROL S2 製品ボックス内の登録用用紙に記載してあります。
2. [作成する](#)をクリックして起動リクエストファイル (ActivationRequestFile.html) を保存します。Save File ダイアログが開き、そこでフォルダを指定します。
3. 起動リクエストファイルを指定したフォルダに保存します。

### 3.3.4 起動リクエストファイルを転送します。



オフライン起動を実行します。

1. 起動リクエストファイルを USB スティック等の簡易データ保管機器にコピーし、インターネット接続環境を備えたコンピュータへとデータ転送します。
2. 起動リクエストファイルをダブルクリック、展開します。
3. サービスセンター製品起動ウェブページでの手順に従ってください。新規 Native Instruments ユーザーである場合は、ログイン前に新規アカウントを作成する必要があります。
4. 起動リターンファイルを音楽製作に使用しているコンピュータに転送してください。

### 3.3.5 起動リターンファイルを展開します。

SERVICE CENTER



 Activate

 Update

 Overview

Settings

Support

You have to complete three steps to do an Offline Activation.

1.

Create Activation Request File

Enter serial numbers and save the Activation Request File to a portable storage device, e. g. an USB stick.

Create

2.

Transfer File to Internet Computer

Take the Activation Request File to a computer with internet access and open it on that computer. This will load the Native Instruments Registration web page.

3.

Open Activation Return File

Copy the Activation Return File returned by the Native Instruments web server to a portable storage device and open it on the computer that you want to activate the product on.

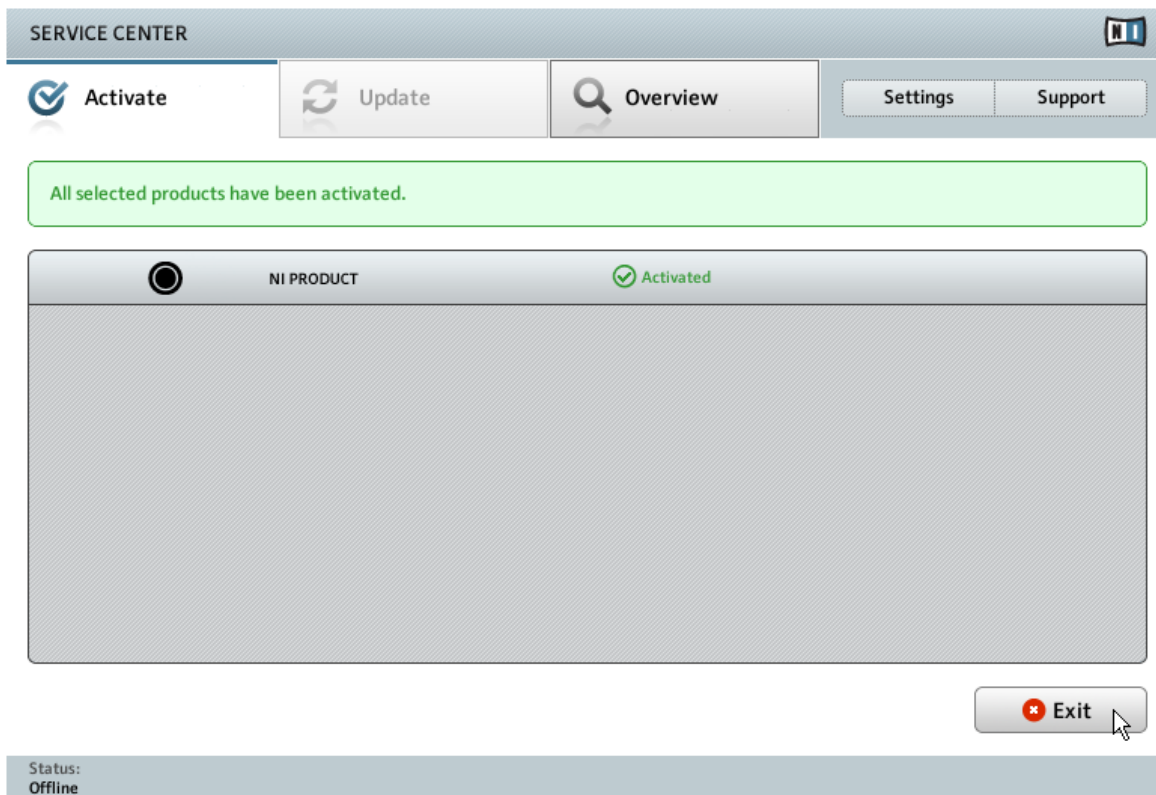
Open

Status:  
Offline

サービスセンターのオフライン製品起動スクリーンです。

1. 音楽製作に使用しているコンピュータで、サービスセンターを再度起動してください。スクリーン下部のインターネット接続はしないで続けるでオフラインをクリックします。
2. 起動タブを選択し、開く (Open) をクリックし、起動リターンファイル (Activation Return File) をロードします。

### 3.3.6 オフライン起動の終了



サービスセンターで製品起動を行います。

起動リターンファイルを開いた後、サービスセンターは製品の起動処理に成功しているか確認します。ここま  
でを終えたら、Exit (終了) をクリックしてサービスセンターを終了してもよいでしょう。



製品のアップデートを取得するには <http://www.native-instruments.com/updates> で Native Instruments ユーザーアカウントにログインします。インターネットを接続してあるコンピュータから Personal Update Manager を用いて関連するアップデートを全てダウンロードし、簡易保存メディアを使用して音楽用コンピュータにインストールします。

## 3.4 その他の各情報

製品登録した製品の情報と、シリアルナンバー、ライセンス情報、NI ユーザーアカウントセッティング詳細は My Account を参照してください。 <http://www.native-instruments.com/my-account/>

## 4 S2 をコンピュータに対して使用する

S2 をコンピュータに対して使用する場合は、以下のセクションを読み進めてください。機器を接続して TRAKTOR KONTROL S2 を設定する前に、確認しておくことがあります。

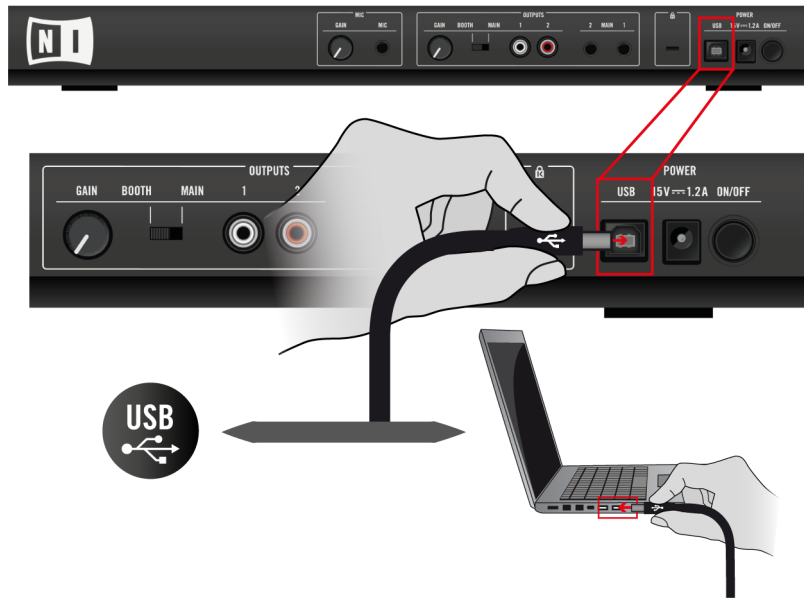
- Windows システムで TRAKTOR を使用する際は以下となります。S2 をコンピュータに接続する前に、TRAKTOR ソフトウェアインストーラーを用いて S2 ドライバを正しくインストールしているか確認してください。各オペレーションシステムでの確認方法については [↑2, ソフトウェアインストール](#) 章を参照してください。
- USB ハブに接続すると S2 が正常に作動しない場合があります。直接コンピュータの USB ポートに接続してください。
- S2 をパワーアンプ、ヘッドフォン、スピーカー、等と共に使用することで、聴覚に障害をもたらす音量を生成することがあります。ボリュームが上がったまま電源を切るとラウドスピーカー破損の原因となる場合があります。パワーサプライ、外部機器の接続、トラックの再生時、機器のオンオフ時には S2 の各ボリュームフェーダーを下げきった状態で行ってください。接続と設定を終えたら、適切な音量になるまで各ボリュームを徐々に上げてください。

### 4.1 コンピュータに S2 を接続する

TRAKTOR KONTROL S2 をコンピュータに接続する方法は以下です。

1. USB ケーブルの機器用端子を TRAKTOR KONTROL S2 の背面にある USB ソケットに接続します。

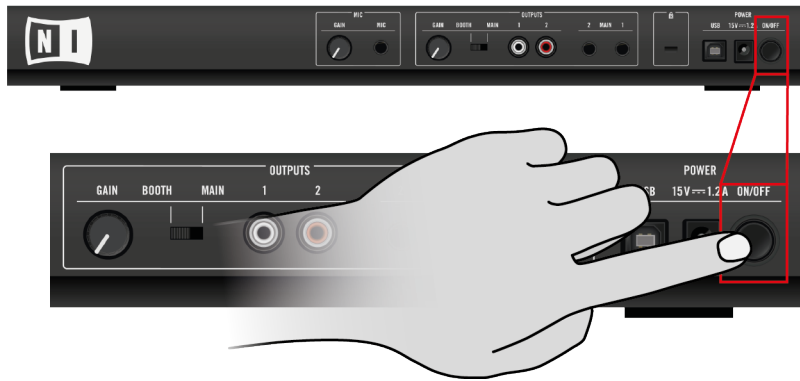
2. USB ケーブルのコンピュータ接続用端子（平らなほうの端子です）をコンピュータの USB 2.0 ポート（またはそれ以上のポート）に接続します。



## 4.2 デバイスの起動

デバイスの起動方法は以下です。

- ▶ リアパネルの ON/OFF ボタンを押します。



- ▶ DJ セットを終えたら、ON/OFF ボタンをもう一度押してデバイスをオフの状態にします。

## 4.3 ヘッドフォンの接続



ヘッドフォンを接続する際は常に、ヘッドフォンボリュームコントロール (S2 のトップパネルの HP VOLUME ノブ) を最小にしてから行ってください。その後音声を再生して徐々にヘッドフォン音量を上げて適切な音量にしてください。

TRAKTOR KONTROL S2 をヘッドフォンに接続する方法は以下です。

- ▶ 機器のフロントパネルの PHONES 端子にヘッドフォンを接続してください。ヘッドフォン端子の規格が 6.3mm ジャックのものを使用してください。



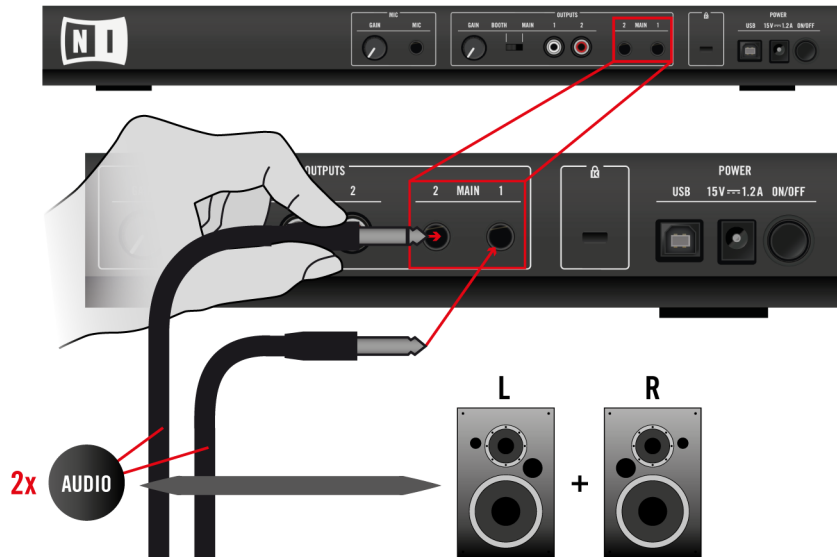
## 4.4 アンプシステムへの接続



まずアンプシステム (アクティブスピーカー、またはパワーアンプ) のスイッチをオフの状態にし、S2 の各ボリュームフェーダーを下げきってください。その後音声を再生して徐々に音量を上げて適切な音量にしてください。

TRAKTOR KONTROL S2 をパワーアンプやアクティブスピーカーに接続する方法は以下です。

- ▶ TRAKTOR KONTROL S2 のバックパネルにある MAIN OUT RCA アウトプットと、使用しているアンプシステムのインプットを適切なケーブルを用いて接続してください。



## 4.5 設定の仕上げる

機器を起動する際には以下の手順で行うことを推奨します。

1. コンピュータを起動します。
2. TRAKTOR KONTROL S2 を USB 2.0 ポートを用いてコンピュータに接続しているか確認してください。
3. アンプシステム (アクティブスピーカー、またはパワーアンプとパッシブスピーカー) のスイッチを入れてください。

その後ソフトウェアが起動している状態で TRAKTOR のデッキにトラックをロードし、音楽を再生して徐々に音量を上げ、最適な状態に設定します。



ヘッドフォンを接続する際は常に、ヘッドフォンボリュームコントロールを最小にしてから行ってください。その後音声再生して徐々に音量を上げて適切な音量にしてください。

## 4.6 コンピュータで TRAKTOR ソフトウェアを起動する

インストールを正しく完了すると、アプリケーションと各資料が収納された TRAKTOR ソフトウェアフォルダがハードディスク上に設置されます。デフォルト設定でインストールした場合、フォルダは以下の場所にあります。

- *Mac OS X: Macintosh HD/Applications/Native Instruments/Traktor 2/*
- *Windows: C:\Program Files\Native Instruments\Traktor 2\*

TRAKTOR の起動方法は以下となります。

- ▶ インストールフォルダ内の **Traktor** アプリケーションアイコンをダブルクリックするか、Windows ではインストールの際に (デスクトップ上などに) 設置されたショートカットを使って起動します。
- Setup Wizard のスタートスクリーンを前面表示した TRAKTOR ウィンドウが表示されます。Setup Wizard で TRAKTOR を設定してください。TRAKTOR の Setup Wizard の詳細は TRAKTOR Getting Started Guide を参照してください。

## 5 iOS デバイスに対して S2 を使用する

TRAKTOR KONTROL S2 は iOS デバイス用 TRAKTOR DJ アプリ用に設計されています。このセクションでは TRAKTOR DJ app に対して S2 を使用する際の主要機能について解説します。ここで iOS デバイスとは iPad、iPhone、iPod touch の事を指します。



iPhone app は TRAKTOR DJ for the iPhone の事を指します。

S2 は現時点で以下の iOS デバイスに対応しています。

- iPhone 5c
- iPhone 5s
- iPhone 4
- iPhone 4S
- iPhone 5
- iPod touch (5 世代)
- iPod touch (4 世代)
- iPad 2
- iPad (3 世代)
- iPad (第 4 世代)
- iPad mini



iPad (第 4 世代)、iPad Mini、iPhone 5 で S2 を使用するには、Apple 社の Lightning-to-Dock アダプターが必要です。

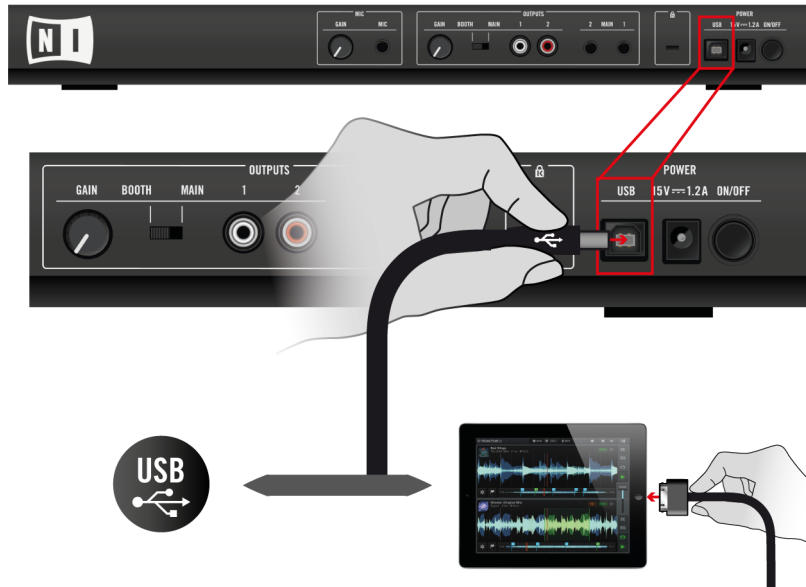


S2 をパワーアンプ、ヘッドフォン、スピーカー、等と共に使用することで、聴覚に障害をもたらす音量を生成することがあります。ボリュームが上がったまま電源を切るとラウドスピーカー破損の原因となる場合があります。パワーサプライ、外部機器の接続、トラックの再生時、機器のオンオフ時には S2 の各ボリュームフェーダーを下げきった状態で行ってください。接続と設定を終えたら、適切な音量になるまで各ボリュームを徐々に上げてください。

### 5.1 S2 を iOS デバイスに接続する

TRAKTOR KONTROL S2 を iOS デバイスに接続する方法は以下となります。

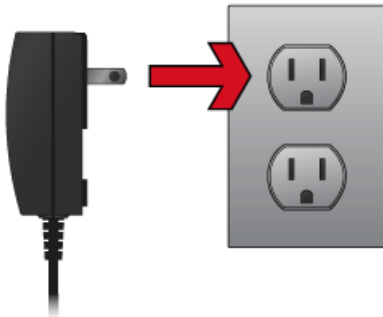
1. デバイスの接続端子 (USB プラグタイプ B、デバイスコネクター) に Native Instruments iOS ケーブルを用いて S2 のリアパネルにある USB 端子に接続します。
2. ケーブルの Apple 用接続端子を iOS デバイス下部にある接続端子 (30 ピンドックコネクター) に接続します。



## 5.2 パワーサプライの接続

パワーサプライの接続方法は以下です。

1. 電源ケーブルプラグを電源部に接続します。



2. パワーサプライケーブルの末端部（15V 雄プラグ）を TRAKTOR KONTROL S2 オーディオインターフェイスの背面にあるパワーサプライ端子に接続します。



## 5.3 ヘッドフォンの接続



ヘッドフォンを接続する際は常に、ヘッドフォンボリュームコントロール (S2 のトップパネルの HP VOLUME ノブ) を最小にしてください。その後音声を再生して徐々にヘッドフォン音量を上げて適切な音量にしてください。

TRAKTOR KONTROL S2 をヘッドフォンに接続する方法は以下です。

- ▶ 機器のフロントパネルの PHONES 端子にヘッドフォンを接続してください。ヘッドフォン端子の規格が 6.3mm ジャックのものを使用してください。



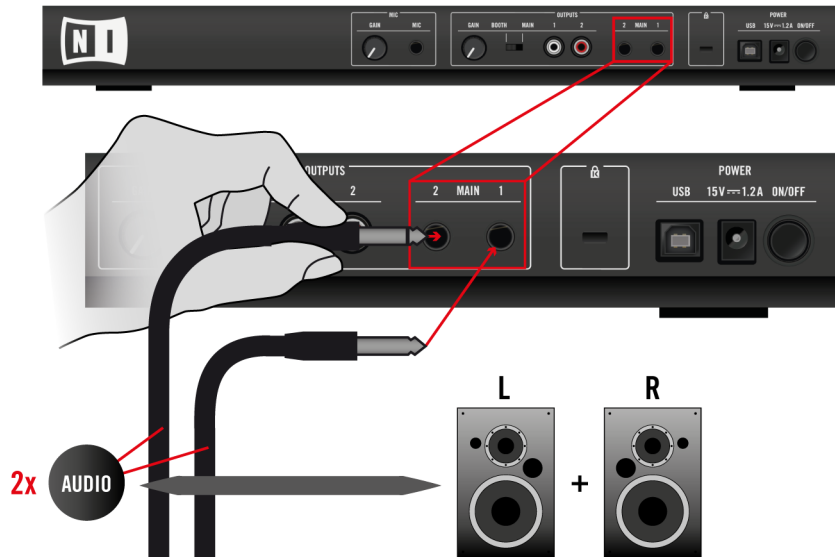
## 5.4 アンプシステムへの接続



まずアンプシステム (アクティブスピーカー、またはパワーアンプ) のスイッチをオフの状態にし、S2 の各ボリュームフェーダーを下げてください。その後音声を再生して徐々に音量を上げて適切な音量にしてください。

TRAKTOR KONTROL S2 をパワーアンプやアクティブスピーカーに接続する方法は以下です。

- ▶ TRAKTOR KONTROL S2 のバックパネルにある MAIN OUT RCA アウトプットと、使用しているアンプシステムのインプットを適切なケーブルを用いて接続してください。



## 5.5 設定の仕上げに

機器を起動するには以下の手順で行うことを推奨します。

1. iOS デバイスを起動します。
2. TRAKTOR KONTROL S2 のパワーサプライを接続してください。
3. アンプシステム (アクティブスピーカー、またはパワーアンプとパッシブスピーカー) のスイッチを入れてください。

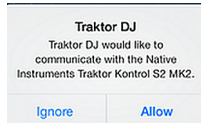
その後ソフトウェアが起動している状態で TRAKTOR DJ のデッキにトラックをロードし、音楽を再生して徐々に音量を上げ、最適な状態に設定します。



ヘッドフォンを接続する際は常に、ヘッドフォンボリュームコントロールを最小にしてから行ってください。その後音声を再生して徐々に音量を上げて適切な音量にしてください。

## 5.6 TRAKTOR DJ App の起動

1. iOS デバイス上で TRAKTOR DJ アプリのアイコンをタップして起動します。TRAKTOR DJ が S2 を認識します。iPad で TRAKTOR DJ を起動している場合は、機器の初回接続時に以下のダイアログボックスが表示されます。



2. 矢印 をタップします。

→ TRAKTOR DJ は自動的に S2 に対応、設定します。

---

## 6 次のステップ

- S2 コントローラーの操作方法及び、コントローラーを使用して TRAKTOR ソフトウェアを操作する方法に関しては **TRAKTOR KONTROL S2 マニュアル**を参照してください。 TRAKTOR KONTROL S2 マニュアルを開くには、TRAKTOR ソフトウェアの [Help](#) メニューで *Open Manual...* エントリーを選択してください。
- TRAKTOR の全機能詳細に関しては、**TRAKTOR 2 Manual** と **TRAKTOR Getting Started** を参照してください。各マニュアルには TRAKTOR ソフトウェアの [Help](#) メニューにある *Open Manual...* エントリからアクセスします。

## 7    トラブルシューティングと FAQ

このセクションには最も頻繁に質問される内容に関して表示しています。Native Instruments ウェブサイトのサポートセクションのナレッジベースに進んで検索フィールドで記事番号 (article number) を入力してください。

### 7.1    アップデートインストーラーがインストールフォルダを見つけることができない

ハードウェアで Native Instruments アプリケーションを手動で移動した場合、アップデートを行うインストーラーはエラーメッセージを表示してインストール作業を中断します。サービスセンターの [Overview](#) タブを確認してアプリケーションパスを修正してください。アプリケーションが見つからない場合は、[Locate](#) ボタンがこのタブに表示されます。このボタンをクリックしてアプリケーションが実際にある位置を認識させます。

### 7.2    トラック再生中にクリックや、オーディオドロップアウトが生じる

トラックの再生中にクリックや、オーディオドロップアウトが生じる場合は TRAKTOR KONTROL S2 のレイテンシー設定を調整する必要があります。設定方法については TRAKTOR KONTROL S2 のコントロールパネルに関して解説している **TRAKTOR KONTROL S2** マニュアルを参照し、オーディオインターフェイスの設定を行ってください。

### 7.3    更なるトラブルシューティングの為の資料

ここまでで問題が解決しない場合は、TRAKTOR 2 マニュアルを参照し、このセットアップガイドではカバーしていない更なる詳細解説を参照してください。ナレッジベースも確認することをお勧めします。

<http://www.native-instruments.com/knowledge/>

## 8 サポート

### 8.1 ナレッジベース / オンラインサポート / リードミー

ナレッジベース / オンラインサポートを開く方法は以下となります。

- ▶ サービスセンター (Service Center) アプリケーションを起動して右上隅にあるサポート (Support) ボタンをクリックします。ここには Native Instruments オンラインナレッジベース (Online Knowledge Base) と オンラインサポートフォーム (Online Support Form) へのダイレクトリンクを用意しています。

オンラインナレッジベースでは Native Instruments 製品の有用な情報をまとめており、また Native Instruments 製品を使用する際に生じる問題の解決の糸口となるヒントを多数用意しています。

問題をナレッジベースで解決できない場合は、オンラインサポートフォーラムを使用して Native Instruments のテクニカルサポートチームに相談することも可能です。オンラインサポートフォームで使用しているハードウェア、ソフトウェアについてお答えください。ここでの情報は今後サポートチームが問題発生時に効率よく対応する為の資料となります。

Native Instruments サポートチームとコンタクトをとる際、ハードウェア、オペレーションシステム、使用しているソフトウェアのバージョン情報、問題の詳細をチームに伝えることが問題を解決する為に非常に有効となります。情報として提示すべき情報は以下となっています。

- 問題に到達するまでの操作手順
- 問題解決するために自分で試した解決策
- ハードウェアを含む使用しているセットアップの内容
- 使用しているコンピュータの機種を含む正確な情報

新規ソフトウェア、またはソフトウェアをインストールした場合、**Readme ファイル**に資料に含まれていない最新情報を書き添えてある場合があります。テクニカルサポートにコンタクトする前に Readme をお読みください。

### 8.2 フォーラム

Native Instruments ユーザーフォーラム ( <http://www.native-instruments.com/forum> ) では他のユーザーやフォーラムの中心人物となるフォーラムの専門家と製品について直接会話することが可能です。

## 8.3 アップデート

問題に直面した場合は、まずソフトウェアのアップデートを確認、ダウンロードし、インストールすることをお勧めします。アップデートは頻繁に起きる問題を解決、ソフトを向上させる為に定期的に行います。ソフトウェアのバージョン番号は Native Instruments 各アプリケーションの [About](#) ダイアログで表示可能です。このダイアログはユーザーインターフェイスの右上隅の NI ロゴをクリックしても開くことができます。更にインストールしてある全 Native Instruments アプリケーションのバージョン番号はサービスセンターの [Overview](#) タブでも確認することができます。アップデートはサービスセンターの [アップデート](#) タブ、または以下当社ウェブサイトから行うことも可能です。 <http://www.native-instruments.com/updates>

---

## 9 製品の返品

どんな製品でも返品を行う際は必ず事前にテクニカル・サポート・チームへご連絡ください。製品を返却する場合はテクニカルサポートチームが RA (Return Authorization、返品確認) をし、迅速に対応します。

### NATIVE INSTRUMENTS テクニカルサポートへのコンタクト

<http://www.native-instruments.com/support>